子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書
(法第30条の4第2号・第3号)

住民CD_

うるま市長様

※記入例※

【届出にあたって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 届出書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 届出内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。
- 提供された個人番号(マイナンバー)について、子ども・子育て支援法に基づく施設等利用給付認定に関する事務に利用することがあります。
- 個人番号(マイナンバー)の提供が困難な場合、地方公共団体情報システム機構または住民基本台帳により番号確認を行います。また、上記の方法で番号確認ができない場合は、追加書類の提出を求めることがあります。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

申請日 令和 〇年 〇月 〇日

申請保護者	氏名 うるま 花子 (直筆)	生年月日 平成 2年 11月 1日	申請児童との続柄 母	居住状況 (別居の場合住所記入) 申請児童と(☑同居 □別居)
申請にかかる小学校就学前子ども	氏名 (フリガナ) ウルマ ハナ うるま 華	生年月日 平成 30年 4月 5日 令和	年齢 ※4/1時点 (5 歳)	性別 男・女
現住所	うるま市 〇〇町〇-〇-〇 〇〇アパート〇号室		児童個人番号(マイナンバー)	123456789123
	1月1日の住所が他市区町村にある方は、所得課税証明書(外国人はW2)を添付。※認可外保育施設利用で2号の場合及び公立幼稚園の場合は不要。		前住所	(1月1日付住所) 〇〇 都道 〇〇 市区府(県) 〇〇 町村
連絡先	(1) 090 - 1111 - 1111 父携帯 父勤務先 自宅・その他()	(2) 098 - 222 - 2222 母携帯 母勤務先 自宅・その他()		
認定種別 (2号、3号のどちらかにチェック)	☒ 2号... 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している。 (3歳児以上である) ☐ 3号... 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過しておらず、世帯は市民税非課税世帯に該当する(2歳以下で非課税世帯である)			

①利用(予定)施設名、サービス、所在地、利用開始日等

施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始(予定)日
〇〇保育園	認可外 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター 幼稚園・認定こども園 特別支援学校幼稚部	うるま市〇〇字〇〇-〇	平成 4年4月 1日 令和
	認可外 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター 幼稚園・認定こども園 特別支援学校幼稚部		平成 年 月 日 令和
	認可外 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター 幼稚園・認定こども園 特別支援学校幼稚部		平成 年 月 日 令和

認定希望日	令和 6年 4月 1日 ~
認可保育所の利用申し込みを行わなかった理由 ※認可外保育施設を利用する場合のみ記入してください。	☒ 既に利用している認可外保育施設を継続して利用するため ☐ 利用可能な保育所等では、就労等により保育所等の利用を希望する時間帯の保育が行われていないため ☐ 利用可能な保育所等は、自宅や職場から遠いなど地理的に希望に合っていないため ☐ 認可外の保育内容が良いから ☐ その他()

②家庭の状況（表面で記入した申請者と申請児童以外の同居人を記入してください）

同時提出の兄弟の申請書で既に記入し、同内容の為、省略する。

区分	氏名	申込児童との続柄	生年月日	要介護又は障害者	勤務先・学校名	申請児童との居住関係
申請者と申請児童以外の世帯員	うるま 太郎	父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H 62.12.1 R	☐	〇〇株式会社	☐ 同居 ☒ 別居 〇〇県〇〇市〇〇
	うるま 翔太	父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H 2.6.5 R	☐	〇〇保育園	☒ 同居 ☐ 別居
	うるま 一郎	父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H 30.10.1 R	☐		☒ 同居 ☐ 別居
		父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H R	☐		☐ 同居 ☐ 別居
		父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H R	☐		☐ 同居 ☐ 別居
		父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H R	☐		☐ 同居 ☐ 別居
		父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H R	☐		☐ 同居 ☐ 別居
		父・母・兄・姉 弟・妹・祖父・祖母 その他（ ）	S H R	☐		☐ 同居 ☐ 別居

③保育の利用を必要とする理由など

保育を必要とする理由	<p>【理由番号】</p> <p>0. 家庭外労働 6. 求職</p> <p>1. 家庭内労働 7. 就学</p> <p>2. 妊娠・出産 8. 就労予定</p> <p>3. 保護者の疾病・障害 9. 災害復旧</p> <p>4. 親族の介護・看護 10. その他</p> <p>5. 育休中(当該育児休業に係る子ども以外の小学校就学前子どもが特定子ども・子育て支援施設等を利用している場合)</p>	<p>★左記の中から該当する番号を選択し、記入してください。</p> <p>続柄 番号 続柄 番号</p> <p>[父] [0] [母] [0]</p> <p>その他理由（ ）</p>
------------	---	---

※外国人等は身分が確認できる書類（顔写真入り）、居住地を証明できる書類（賃貸契約諸等）、2歳児以下の場合W-2の添付が必要です。また、日本の銀行口座がなければ償還払いの対応が出来ません。